

参加生徒15名(3高校)研修、聞き書き、フォーラム実施、作品集作成

備中「聞き書き」実行委員会

活動の目的

高梁川流域を中心に県内の高校生が「地域で暮らす人生の先輩」を訪ね、知恵や技術、生きざまなどを聞き、話こたばだけで文章にまとめ記録する活動。今までの10年を振り返ると共に、これからの活動をより地域に根づいた活動へとすることを目的とする。

活動の内容及び経過

◆5月参加者公募

(矢掛高校8名、倉敷中央高校5名、古城池高校2名参加)

◆6月22日(土)「聞き書き」事前研修会&「森聞き」上映会

会場：総社市立図書館 講師：澁澤寿一氏

聞き書き関係者、一般参加など約40名が参加

◆7月27日(土) 28日(日)「聞き書き」宿泊研修会

34名が参加

会場：岡山大学中央図書館3F

講師：前田芳男氏 室貴由輝氏

◆8月～9月インタビュー実施

◆9月～11月書き起こし&文章構成

◆12月21日(土)フォーラム開催

(倉敷中央高等学校 記念館) 50名が参加

第一部 振り返りワークショップ(講師：前田芳男氏)

第二部

- ・10年目を迎えてプロローグ
- ・トークセッション 岡本美紀氏 尾崎浩子氏 室貴由輝氏
- ・2019「聞き書き」の発表
- ・全員参加でグループワーク
- ①今日の感想 ②2030年あなたのしあわせな暮らしとは
- ・まとめ(澁澤寿一氏)

◆1月～3月成果物 作品集作成

活動の成果・効果

矢掛高校は昨年に続き、生徒自ら地元で話し手を決め実施。そして、高梁川流域学校との連携により、古城池高校は水島コンビナート企業のOBへ、倉敷中央高校は地域課題を共有するため真鍋島の方へ聞き書きを実施した。また、岡山大学では、「聞き書き」を取り入れた地域活動も実施している。10年続けた事で、地域に必要な「聞き書き」へと進化。

今後の課題と問題点

資金調達と持続可能な仕組みづくり



- 代表者：平田勉 ●所在地：総社市総社
- TEL：070-5670-7874 ●E-MAIL：kibikobo.yui@gmail.com
- URL：https://www.facebook.com/kikikakiokayama/?ref=bookmarks
- 設立年：2010年 ●メンバー数：11名